

平成30（2018）年度

大阪大学大学院基礎工学研究科

博士前期課程学生募集要項

〔社会人特別選抜〕

《平成30年4月入学》

大阪大学大学院基礎工学研究科

1. 基礎工学研究科の学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

【大阪大学アドミッション・ポリシー】

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部又は大学院（修士）の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。

このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。

【基礎工学研究科アドミッション・ポリシー】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学研究科の博士課程では、研究科の理念に共感する次のような学生を求めています。

- ・ 基礎力に裏打ちされた専門性ととも新しい分野を切り拓く意欲を持っている人
- ・ 自分の考えを説明でき、さまざまな人たちと建設的に対話する情熱を持っている人
- ・ 異分野との交流や国際的な交流を積極的に推し進めようとする意欲を持っている人

また、上記資質を有する優秀な人材を国内外から多様な方法により選抜することを入試の基本方針に定めています。このために、一般選抜試験に加えて、推薦入試や社会人入試などの多様な選抜試験を実施するほか、留学生向けには、英語特別プログラム選抜および特別選抜制度を設けています。

学位プログラム（専攻・領域）毎のアドミッション・ポリシーについては、大阪大学ホームページ（<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/announcement/objective>）を参照してください。

2. 募集人員

専攻名	領域	募集人員
物質創成	物性物理工学、機能物質化学、化学工学、未来物質	各専攻 若干名
機能創成	非線形力学、機能デザイン、生体工学	
システム創成	電子光科学、システム科学、数理科学、社会システム数理	

志望領域を一つ選んで出願してください。ただし、同一専攻内の領域のうちから、第2志望まで書くことができます。

なお、各専攻・領域の研究内容については、巻末の資料または本研究科のホームページ（<http://www.es.osaka-u.ac.jp>）を参照してください。

3. 出願資格

次の各号に該当する者で、かつ、それに加えて企業等において入学時までには2年以上の勤務経験を有する者。

- (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修

了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者で、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (10) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者等で、本研究科において実施する個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに22歳に達しているもの

4. 出願資格事前審査等

出願資格(9)・(10)に該当する者は、出願に先立ち次のとおり事前審査を受けてください。事前審査の結果、出願資格を承認された者のみが出願できます。

(1) 出願資格審査申請書類

次の書類を揃えて申請期間内に大学院係へ提出してください。

- ・出願資格審査申請書(所定用紙)
- ・出願資格審査調書(所定用紙)
- ・在籍した最終大学の退学証明書・成績証明書、在籍大学院の成績証明書・在学証明書:(9)の者
- ・最終学校の卒業・成績証明書:(10)の者
- ・住所ラベル(事前審査用)

*その他必要に応じて関連書類の提出を求めることがあります。

*所定用紙は本研究科のホームページ「入試・入学案内・大学院基礎工学研究科・学生募集要項」に掲載のPDFファイルのみの提供となります。各自にてダウンロードし、印刷してご利用ください。なお、用紙はA4サイズです。

URL <http://www.es.osaka-u.ac.jp/>

(2) 申請期間

[持参の場合]

平成29年11月20日(月)～平成29年11月24日(金)

事前審査受付時間 : 9:30～11:30、13:00～15:00

事前審査受付場所 : 大阪大学基礎工学研究科A棟2階 大学院係

[郵送による申請の場合]

平成29年11月24日(金) **必着**で郵送してください。郵送先:4ページの《問合せ先》参照 **必ず書留郵便**とし封筒の表に「**博士前期課程社会人特別選拔出願資格審査申請書在中**」と**朱書き**してください。

(3) 事前審査の結果通知

平成29年12月8日(金)までに郵送で通知します。届かない場合は、出願期日に間に合うように問い合わせてください。問い合わせがない場合は、受け取ったものとして取り扱います。

なお、審査用に提出された書類は返却しません。

5. 出願手続等

入学志願者は、下記の出願書類等を大学院係に提出してください。

出願書類等	摘要
入学願書	所定用紙(注1)に所要事項を記入してください。
受験票・受験票控	所定用紙(注1)に写真を貼付し、所要事項を記入してください。(両面印刷のうえ、切り離さずに送付してください。)

検定料 検定料納入証明書	30,000 円 銀行窓口（ATM（現金自動預払機）・ゆうちょ銀行は不可）で所定の振込用紙（注1）を用い、検定料に手数料を添えて、振り込んでください。銀行からの出納印を受けた検定料納入証明書を検定料納入証明書貼付用紙（所定用紙（注1））に貼付してください。なお、振込手数料は本人の負担です。 *銀行の出納印のない検定料納入証明書は無効とし、当該願書は受理できません。 *国費外国人留学生の検定料の取扱いについては、大学院係へ問い合わせてください。
卒業（見込）証明書 （注2）	出身大学の学長または学部長が発行したもの。
成績証明書（注2）	出身大学の学長または学部長が発行したもの
在職証明書（注2）	様式随意で就職年月日を記入したもの。
研究領域等希望調書	所定用紙（注1）に出願前の仕事内容、志望理由等を記載してください。
住所ラベル	所定の住所ラベル（注1）すべてに宛先を明記し、そのうちの「受験票送付用」には郵便切手 82 円分、「合否判定結果通知送付用」には郵便切手 430 円分を貼付してください。
その他	(1)外国人については、上記書類等のほか、在留資格及び在留期間を明記した「在留カード」（両面）の写しを提出してください。ただし、法務大臣が日本で永住を認めた者については、提出する必要はありません。 (2)外国人留学生として出願する者は、日本語能力についての証明書（様式随意）が必要です。

（注1）所定用紙は本研究科のホームページ「入試・入学案内・大学院基礎工学研究科・学生募集要項」に掲載の PDF ファイルのみの提供となります。各自にてダウンロードし、印刷してご利用ください。なお、用紙は A4 サイズです。

URL <http://www.es.osaka-u.ac.jp/>

（注2）①入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合は、改姓名の事実を証明できる書類（戸籍抄本等・コピーでも可）を添付してください。

②日本語・英語以外の証明書、文書、資料等には、日本語訳または英語訳を添付してください。

※出願書類等が不備の場合は、入学願書を受理できない場合があります。

6. 出願書類受理期間

〔持参の場合〕

受付期間… 平成 30 年 1 月 10 日（水）～平成 30 年 1 月 15 日（月）

受付時間… 平日の 9：30～11：30 及び 13：00～15：00

受付場所… 基礎工学研究科 A 棟 2 階 大学院係

〔郵送による出願の場合〕

平成 30 年 1 月 15 日（月）必着で郵送してください。 郵送先：4 ページの《問合せ先》参照
必ず書留郵便とし封筒の表に「博士前期課程〔社会人特別選抜〕入学願書在中」と朱書きしてください。

7. 選抜方法

入学者の選抜は、試験の成績、提出された成績証明書等を総合して行います。

試験は、志望する領域ごとに、領域に関係する科目等に関して、筆記又は口述による試験と面接との組み合わせで行います。

実施日 平成 30 年 1 月 26 日（金）から 2 月 15 日（木）の間に行います。

出願者は、志望専攻領域の領域主任に平成 30 年 1 月 19 日（金）までに連絡し、試験の日時と場所等についての指示を受けてください。

8. 合格者発表

平成 30 年 2 月 22 日 (木) 16 : 00

基礎工学研究科の掲示板で受験番号により発表するとともに、合格者には大学院係から合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

9. 入学時に必要な経費

- (1) 入学料 282,000 円 (予定)
- (2) 授業料 267,900 円 (年額 535,800 円の中の前期分) (予定)
※ 入学料・授業料の金額は、変更される場合があります。
※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
※ 本学では、授業料の納入については、口座振替により取り扱われます。
(詳細は入学手続案内文書送付の際に同封します。)

10. 注意事項

- (1) 出願に際しては、平成 29 年 12 月中旬までに志望専攻領域の領域主任あるいは研究希望の研究室に、受入れの可能性等について相談すること。
- (2) 出願手続き後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認めません。
- (3) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を振り込んだが出願しなかった場合、誤って二重に検定料を振り込んだ場合等については、所定の返還願 (用紙は大学院係あて請求) により願い出てください。
- (4) 受験票は平成 30 年 1 月中旬に発送します。
- (5) 合格者に対する入学手続書類は、可否通知書と同時期に発送します。
なお、入学手続は、平成 30 年 3 月 15 日 (木)、3 月 16 日 (金) に行ってください。【期間厳守】
*** 所定期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。**
- (6) 入学手続の際、入学後も勤務を継続される場合は、勤務先の所属長又は上司による「就学承諾書」(様式随意) の提出が必要です。
- (7) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、あらかじめ大学院係 (06-6850-6146) へ問い合わせてください。
- (8) 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (9) 卒業・修了見込みで出願した者で平成 30 年 3 月 31 日までに出願資格を満たさない者は、入学許可を取り消します。

11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜 (出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能な教育プログラムについて案内するために利用することがあります。
また、入学者については、「教務関係 (学籍管理、修学指導)」、「学生支援関係 (健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等)」及び「授業料徴収に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- (3) 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取り扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部または一部を提供します。

平成29年8月 発行

《問合せ先》

大阪大学基礎工学研究科 大学院係

〒560-8531 豊中市待兼山町1-3

TEL. 06-6850-6146 (直通)

E-Mail : ki-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp